

令和3年度

事業報告書

及び附属明細書

公益財団法人相模原市産業振興財団

令和3年度 事業報告

令和3年度は、国・県・市が、コロナ禍の厳しい経済環境を乗り切るための各種施策を例年より多く打ち出したこともあり、コーディネーターによるものづくり企業への支援は、272社に対し延べ658回実施した。主な相談内容としては、生産性向上のための設備増強に必要となる国・県・市の各種施策に基づく補助金・助成金を活用したいというものであった。現在の市場だけに留まることにリスクを感じ、積極的に新市場に進出したいと意欲のある経営者からは、国の事業再構築補助金や県のビジネスモデル転換型補助金活用の相談があった。

また、新たな販売先の確保の相談もあり、市内企業同士のマッチングを積極的に支援した。さらに、自社内では生産が追い付かないことから、近隣企業を対象に外注先を探しているといった案件や、コロナ禍の影響を受け、従前の取引先からの注文が減少していることから、新たな発注先を確保したいとの相談があるなど、受注が増加・減少している企業の差が出た。

コロナ禍により経営者が、事業継続について前向きに検討するようになったこともあり、事業承継や人材不足の解消の手段として企業買収等の相談もあった。

このような状況から、企業の潜在的で千差万別な課題が顕在化し、その解決に向けた取り組みに、どのように対応していくかが課題にもなり、企業に寄り添った支援体制の強化に取り組んだ。

1 令和3年度事業実績の概要

(1) 中小企業経営の安定と発展に向けた事業の実施

ア ものづくり企業総合支援事業

財団のコーディネーターが製造業を中心とした市内中小企業を訪問し、経営の状況や課題等の聞き取りを行い、製品・技術開発、販路開拓、海外進出等、事業者が抱える経営課題に対し、必要に応じて専門家も活用しながら、解決に向け支援した。

令和3年度においては、長引くコロナ禍の影響により、新たな市場開拓を目指すために必要な設備導入の補助金の申請支援や、税軽減の制度紹介・説明などを実施した。また、部品調達の遅延・不安定化による内製化、協力企業国内化への切り替えをアドバイスし、積極的な情報の提供や、企業間マッチングを支援した。

訪問・面談活動の概要

訪問（面談）企業数	272社	（前年181社）
うち新規訪問企業数	47社	（前年17社）
延べ面談回数	658回	（前年530回）
専門家派遣回数	7社／19回	

新たな市場開拓を目指すために必要な設備導入の補助金

- ・事業再構築補助金（第1回～第5回）
申請件数20件、採択件数16件（採択率80% ※全国平均42%）
- ・神奈川県感染症対策事業費補助金（ビジネスモデル転換事業）
申請件数9件、採択件数8件（採択率89%）

イ 相模原市トライアル発注認定製品出展事業

相模原市が認定した令和2年度・令和3年度トライアル発注認定製品の販路開拓支援として、テクニカルショウヨコハマ2022に参加した。

テクニカルショウヨコハマ2022

会場：パシフィコ横浜展示ホール、Web開催

開催期間：令和4年2月2日（水）～4日（金） 実開催

600社550小間 来場者数：8,407名

令和4年2月2日（水）～10日（木）Web開催

650社 アクセス数：27,803件



テクニカルショウヨコハマ2022 (画面コピー)



実開催当日の様子

ウ 九都県市合同商談会

九都県市（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）共催による合同商談会の企画・運営に参画し、より広域的な企業間での販路開拓を支援した。

事業名：九都県市合同商談マッチング2022

開催日：令和4年1月17日（月）～1月28日（金）

会場：開催期間内に、WEB会議ツールやメール等を活用して、各参加企業が商談を実施した。

開催事務局：東京都

参加企業数：発注側企業 80社（うち相模原市3社）

受注側企業 151社（うち相模原市2社）

商談回数：399回

エ 国内見本市出展助成事業

市内中小企業の販路開拓を支援するため、国内で開催される見本市に出展する際の経費の一部を助成した。

助成実績

助成企業数：29社（前年16社）

助成金額合計：2,830千円 / 1社平均：97千円

（前年2,222千円 / 1社平均：138千円）

オ 海外見本市出展助成事業

市内中小企業の海外進出を支援するため、海外で開催される見本市に出展する際の経費の一部を助成した。

助成実績

助成企業数：1社（前年1社）

助成金額合計：100千円

（前年157千円 / 1社平均：157千円）

カ 相模原市制度融資事務事業

市内中小企業に向けた相模原市制度融資に係る事務を受託・実施し、中小企業の円滑な資金調達を支援した。

(ア) 融資申請受付件数	501件
a 景気対策特別資金	352件
b 中小企業信用保険法第2条第5項第5号・7号	149件
c 資金繰り円滑化借り換え資金	0件
d 特別融資（地球温暖化防止支援資金）	0件
(イ) 融資残高の照会	1,619件

キ 産学連携事業の推進

大学や公設試等の研究機関との産学連携による研究開発や技術開発を促進するため、共同研究等に必要な費用の一部を補助した。

相模原市産学連携スタート支援補助金制度

交付企業数 : 3社

交付金額合計 : 727千円 (1社平均 : 242千円)

連携する大学 : 東北大学、城西大学、芝浦工業大学

ク 商業・サービス業企業活性化事業

市内の商業・サービス業事業者に対して、専門家派遣によるヒアリングと個別経営支援の実施や、財団職員の個別訪問による販路開拓を支援した。さらに、新型コロナウイルスの影響により、サービス業向け補助金の申請書作成支援や一時支援金、月次支援金、事業復活支援金の申請を支援した。

財団職員による個別訪問による販路開拓支援等 22社

(飲食業3件、不動産・建築業3件、医療福祉3件、他)

一時支援金 86件 : 理容業10件、整体業7件、他

月次支援金 41件 : 建設業10件、整体業3件、他

事業復活支援金 93件 : 飲食業15件、建設業14件、他

ケ 事業承継支援事業

少子高齢化の進行や生産年齢人口の減少、新型コロナウイルス感染症の影響拡大により、市内企業において事業承継が大きな課題として表面化してきていることから、課題解決に向け市内企業に対してセミナーを開催した。

実施日 : 令和4年2月17日 (木)

テーマ : 「市内企業の事例で見る事業承継の進め方」

第1部 『市内企業の事業承継例』

登壇者 : (株)ユウキ工業 代表取締役会長 結城 昌臣 氏

代表取締役社長 北澤 芳恵 氏

モデレーター：神奈川県事業承継・引継ぎ支援センター

神奈川県事業承継コーディネーター 山口 尚孝 氏

第2部 『事業承継の進め方・注意点』

講師：神奈川県事業承継・引継ぎ支援センター

神奈川県エリアコーディネーター 野毛 健弘 氏

参加者：23名（会場4名、オンライン19名）

(2) 産業人材の確保・育成事業の実施

中小企業工業団体活動促進事業

市内中小企業工業団体の育成及び活動の促進により市内工業の振興を図ることを目的に、団体が実施する事業に要する経費に対し補助金を交付した。

交付件数：4団体

交付金額：162千円（1団体平均：40千円）

(3) 国際化の促進や産業経済情報の収集・提供に関する事業の実施

ア 国際化の支援に関するセミナーの開催

Landing Pad Tokyo (LPT) と共催しMini Collision (小マッチング会) を開催した。カナダ現地法人の紹介、オンタリオ州政府の日系企業誘致制度を紹介した。また、積極的に海外展開を実施している日本企業と交流した。

LPT との情報交流は、毎週火曜日 10時～11時

毎週金曜日 7時～8時の週2回

Mini Collision

	内容	企業	日付
1	AI 技術を搭載したビジョン技術	東京ロボティクス	令和3年4月13日(火)
2	検査工程のAI実装	TOMOMI RESEARCH	令和3年5月11日(火)
3	フォースセンサ技術	NISSHA	令和3年5月18日(火)
4	製造ラインにおけるDX技術実装	LINKWIZ	令和3年6月22日(火)
5	半導体後工程について	コネクテックジャパン	令和3年7月20日(火)
6	AIを用いたビジョン技術(画像認識技術)	Vyo0	令和3年8月3日(火)
7	多品種変量生産のビジネスモデル	コネクテックジャパン	令和3年9月7日(火)
8	XR技術	Cellid社	令和3年10月5日(火)
9	NEXT 100teX Lab	大崎電気工業	令和3年10月12日(火)

10	山梨県でのスタートアップ支援などの産業振興	シナプテック	令和3年10月19日(火)
11	いま経営が知っておきたいDXはじめの一步	みらいリレーションズ	令和3年10月26日(火)
12	Jacky 柴田のマーケティング道場		令和3年11月2日(火)
13	補助金紹介および活用事例	相模原市産業振興財団	令和3年11月9日(火)
14	自家発電(太陽パネルなど)および自家消費	東京整流器	令和3年11月16日(火)

イ 産業経済情報の提供

生産性向上支援セミナー(会場:相模原市立産業会館)

「ITツールを活用した業務改善セミナー」

実施日:令和3年11月25日(木)

講師:安野 元人氏(産業能率大学総合研究所)

参加人数:12名

「ノウハウ承継のための社内講師育成」

実施日:令和4年2月15日(火)

講師:堀合 信行氏(パナソニックソリューションズ創研株)

参加人数:19名

ウ インターネット情報提供事業

財団WEBページを全面改訂し、財団事業の広報をはじめ、国、県等の施策、イベント・セミナー等の案内、地域の企業情報やビジネスニュース等市内の事業者には有益な産業関連情報を提供した。

また、月2回のメールマガジンを配信し、市や各産業支援機関等から提供される支援施策や各種イベント等に関する情報、地域のビジネス関連情報等を提供した。

さらに、フェイスブックページでは財団が主催するセミナーや各種イベントのお知らせの他、当日の実施風景や担当者のコメント等も掲載し、手軽な双方向のコミュニケーションツールとして活用し、より身近で親しみやすい情報を提供した。

(ア) WEBページアクセス件数

年間アクセス数:42,433件

(イ) さがみはら産業あるある情報

年間アクセス数:269,638件

登録事業所数:1,858件

新規登録:59件

(ウ) メールマガジンの配信

配 信 回 数： 24回

配 信 先 数： 1,067先

(エ) フェイスブックページの運営

情 報 の 発 信： 63件

年 間 閲 覧 数： 12,737件

(4) 創業及び新事業創出の支援に関する事業の実施

ア 創業・起業総合支援事業

創業を目指す、あるいは創業後間もない人などを対象に、個別相談会と創業に必要な知識の習得のためのセミナーを開催し、相模原市における起業と起業後の成長を支援した。

令和2年7月からオンライン形式のみで相談会を実施している。

(ア) 創業相談会

相談実施回数 102回／153回 (稼働率 66.7%)

前年回数 83回／136回 (稼働率 61.0%)

相談内容：事業化の可能性・事業計画、設立の手続き、資金調達・助成金等

実施委託：(株)コンセライズ



創業セミナー リーフレット



創業相談会 リーフレット

(イ) セミナーの開催

創業相談会の実施を委託する株式会社コンセライズの相談員（中小企業診断士）を講師とし、セミナーと相談会の連携による相乗効果を図った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、集合形式によるセミナー開催は困難なことから、オンライン形式で実施した。

① 創業入門セミナー

	内 容	実 施 日	参加者
前期	事業の始め方セミナー	令和3年 6月24日（木）	8名
後期	事業の始め方セミナー	令和3年 9月25日（土）	13名

② 創業実践セミナー

	内 容	実 施 日	参加者
第1期	事業計画書の書き方セミナー①	令和3年 7月 1日（木）	8名
	事業計画書の書き方セミナー②	令和3年 7月 8日（木）	8名
	成果のでるホームページとSNS活用セミナー	令和3年 7月15日（木）	8名
	事業計画書の書き方セミナー③	令和3年 7月29日（木）	8名
	事業計画書の書き方セミナー④	令和3年 8月 5日（木）	6名
	創業前の最終チェック！相手に響く自社PRセミナー	令和3年 8月12日（木）	5名
第2期	事業計画書の書き方セミナー①	令和3年10月 2日（土）	8名
	事業計画書の書き方セミナー②	令和3年10月 9日（土）	10名
	成果のでるホームページとSNS活用セミナー	令和3年10月23日（土）	10名
	事業計画書の書き方セミナー③	令和3年10月30日（土）	9名
	事業計画書の書き方セミナー④	令和3年11月 6日（土）	10名
	創業前の最終チェック！相手に響く自社PRセミナー	令和3年11月20日（土）	10名

③ 創業ピンポイントセミナー

	内 容	実 施 日	参加者
前期	スマホアプリで簡単！動画制作セミナー	令和3年 8月26日（木）	7名
後期	会計と確定申告入門セミナー	令和3年11月27日（土）	8名
	スマホアプリで簡単！動画制作セミナー	令和3年12月 4日（土）	12名

(ウ) 女性のための創業サロン

起業に何となく興味がある、具体的な起業に向かって動き出している、または、すでに起業して間もない女性を対象に、女性が創業し、事業を継続していくことに対する不安や悩みを少しでも解消すること及び参加者同士の関係づくりを目的として、セミナー・交流会・ワークショップを実施した。

1回目：令和4年 1月15日（土）10時から15時

2回目：令和4年 2月18日（金）10時から15時

会 場：オンライン開催

内 容：i) 自己紹介タイム

参加者全員による

ii) セミナー&ワークショップ

「売り込まず選ばれる起業家になる！」

～WEBを使って理想のお客さまを しなやかに 集める方法～

講師：株式会社オージュ・コンサルティング

代表取締役 大森 渚氏（中小企業診断士、一級販売士）

iii) PRタイム

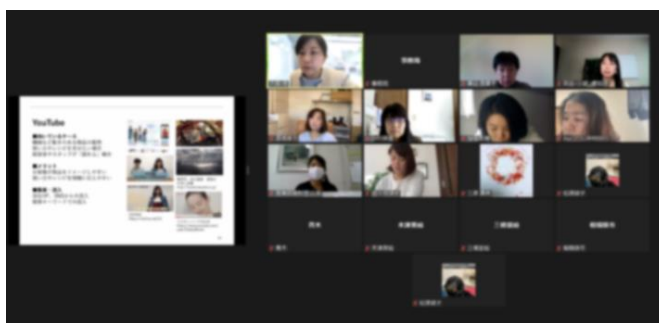
iv) 交流会

メインルームとブレイクアウトルームで参加者同士の交流を図った。

参加者：28名（第1回 18名、第2回 10名）



募集リーフレット



当日の様子

(エ) 特定創業支援事業による証明書が発行にかかる支援実績

市への報告書提出件数：9件

※特定相創業援事業：市が交付する証明書により、株式会社を設立する際の登録免許税の軽減措置などの特例が適用される。

<申請要件>

- ① 創業相談会に1カ月以上継続して4回以上参加した場合
- ② 創業実践セミナーに4回以上参加した場合
- ③ 創業相談会と創業実践セミナーを合わせて1カ月以上継続して4回以上参加した場合

イ SOHO支援事業

自宅等を仕事場として事業を行うSOHO（スモールオフィス・ホームオフィス）事業者を対象とした受発注システム「SOHOスクエア」の管理・運営、情報提供等をした。

(ア) 「相模原SOHOスクエア」（業務受発注システム）の管理・運営

登録会員数：253名

OS会員（発注案件の発信） 31社

(イ) 情報の提供

メールマガジン「SOHOスクエア事務局だより」の配信（10回）

(ウ) セミナー・交流会の実施

実施日：令和4年3月19日（土）

会 場：市立産業会館 特別会議室、中研修室

テーマ：「#動き出せ！！」

講 演：「動画」 & 「オンライン化」で売上アップ！

講 師：水越 浩幸 氏

参加者：23名

ウ コミュニティビジネス推進事業

地域で抱える課題やニーズをビジネスの手法（有償サービス）により解決・実現していくコミュニティビジネスの普及・啓発や、起業の支援、育成を図るため相談会の開催や、セミナーの開催、情報交換や交流の場を提供した。

(ア) 「CB相談会」（会 場：財団事務所ほか）

開催回数：12回（毎月第3火曜日他）

相談件数：40件

相談回数：69回

(イ) コミュニティビジネスに関する情報交換会

地域プロデューサーの育成に向けては、更なる広いネットワークづくりや連携が不可欠であることから、さがみはら地域プロデューサー養成講座の受講者を対象にした交流会を開催した。

タイトル：さがみはら地域プロデューサー交流会

日 時：令和3年11月6日（土）

会 場：相模原市立産業会館 中研修室

参加者：参加者19名

(ウ) セミナーの開催

①さがみはら地域プロデューサー入門講座

実施日：令和3年8月28日（土）

会 場：オンライン開催

講 演：「点在する地域の魅力をつなぎ、心のふるさと・

癒しの場を創出する仕組み」

講 師：加藤 綾子 氏（相模原道志川観光推進連合会）

講 座：「コミュニティビジネスの基礎知識と地域プロデューサーの役割」

講 師：久保 均 氏（岩手県アンテナショップ Natural Essay 代表）

参加者：23名

②さがみはら地域プロデューサー養成講座（6回シリーズ）

講 師：久保 均 氏（岩手県アンテナショップ Natural Essay 代表）

会 場：オンライン（1、2回目）

相武台団地 ひばりカフェ（3回目）

相模原市立産業会館 中研修室（4、5、6回目）

参加者：合計18名（うち修了者15名）

	内 容	実 施 日	参加人数
第1回	地域プロデューサーの役割を学ぶ	令和3年9月11日（土）	17名
第2回	地域をデザインする	令和3年9月25日（土）	16名
第3回	実践者から学ぶ〔現場見学会〕	令和3年10月2日（土）	15名
第4回	持続可能な仕組みをつくる	令和3年10月9日（土）	12名
第5回	アイデアを整理し、事業計画書をつくる	令和3年10月23日（土）	11名
第6回	思いを伝える	令和3年11月6日（土）	15名



オンラインの様子



セミナーの様子

さがみはら地域プロデューサー養成講座
～人や地域を活かす 仕組みづくり～

参加費 無料

9月11日(土)～ 全6回

8/28 (土)

入門講座 13:30～15:30 (受付 13:00～)

入門講座では、身近な事例からコミュニティビジネスの基本的な考え方や地域プロデューサーの役割を学びます。

講 題
『点在する地域の強みをつなぎ、のめふるさと・癒しの場を創出する取組』

講師：一般社団法人 相模原産地付産物流通協会 加藤 輝子 さん

講 場
『コミュニティビジネスの基礎知識と地域プロデューサーの役割』

講師：電子専攻アンテナショップ「Natural Esley」 久保 均 さん

定 員：20名 (先着順)
伊勢原市立図書館 中野分館 (中央区中央3-12-1)
MAP: 

申し込み・申込み 詳細をご覧ください。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染対策等により、内容や日程の変更、中止する場合があります。

公益財団法人 相模原市産業振興財団 電話：042-759-5600

地域プロデューサー養成講座
募集リーフレット

(エ) 情報の提供

- i) オンラインサイトによる情報発信
- ii) メールマガジンの配信 (2回、登録先数 271先)
- iii) ダイレクトメール発信 (1回、登録先数 100先)
- iv) フェイスブックによる発信(37回)

(5) 地域経済の振興に関する事業の実施

ア 産業会館運営事業

令和元年度から5年間の指定管理者の指定を受けた相模原市立産業会館の運営においては、会館施設設備の貸出業務と設備保守、警備、清掃業務等を行い、施設の利用促進と、良好な利用環境の維持を図った。

引き続きコロナ禍でも、安全で安心して会館を利用出来るように自動検温器の設置や自動アルコール消毒器を増設し、エレベータ等のスイッチ類の消毒や換気を継続的に実施した。

	令和2年度	令和3年度	増減
利用率	40.1%	38.5%	1.6ポイント減
利用人数	30,508人	51,051人	20,543人
利用料収入	12,052千円	15,313千円	3,261千円

※新型コロナウイルス感染症による影響

・貸館休止期間

令和3年 8月 6日から 9月30日

・貸館時間短縮期間

令和3年 4月 1日から 4月19日（1時間削減）

令和3年 4月20日から 8月 5日（2時間削減）

令和3年10月 1日から10月24日（1時間削減）

・利用状況への影響

令和2年度との比較では、利用率が下がったものの、利用人数、利用料収入は増加した。しかしながら令和元年度との比較では、利用人数で61.4%、利用料収入で83.2%にとどまった。

イ さがみはらの銘菓・名産品

財団オンラインサイトの「相模原の銘菓・名産品」サイトを運営し、市内で製造・販売される特色ある食品等、銘菓名産品の情報を発信した。

令和3年度末 紹介登録件数：48件

ウ 地域企業情報の発信

相模原市内を中心に企業動向や地域の産業・経済に関する情報をかながわ経済新聞の協力により、「地域企業情報」として財団のオンラインサイト上で発信した。

令和3年度の発信件数：17件

2 役職員に関する事項

(1) 役員等の異動（敬称略）

異動年月日	役 職	就 任	退 任
令和3年4月23日	監 事	熊坂 誠	八木 博
令和3年11月8日	理 事	宮川 日出男	佐々木 一彦

(2) 役員名簿（令和4年3月31日現在）

役 職	氏 名	現 職 等
理 事 長	杉岡 芳樹	相模原商工会議所 会頭
常務理事	谷 圭介	公益財団法人相模原市産業振興財団 常勤役員
理 事	若林 和彦	相模原市 環境経済局 経済部長
理 事	山口 伸治	大島機工(株) 代表取締役社長
理 事	依田 真美	相模女子大学大学院社会起業研究科 准教授
理 事	橋元 雅敏	(株)さがみはら産業創造センター 代表取締役社長
理 事	宮川 日出男	(株)東京きらぼしフィナンシャルグループ 連携推進部公共連携推進室室長
監 事	天野 俊裕	天野俊裕税理士事務所 代表 税理士
監 事	熊坂 誠	公益財団法人相模原市まち・みどり公社 常務理事

(3) 評議員名簿 (令和4年3月31日現在)

氏 名	現 職 等
鈴木 由美子	相模原市 環境経済局長
梅澤 道雄	相模原商工会議所 専務理事
久保 誠	(株)オーエイ 代表取締役社長
北澤 芳恵	(株)ユウキ工業 代表取締役社長
中村 太郎	(株)中村書店 専務取締役
池田 亨	(株)横浜銀行相模原駅前支店 支店長
中臺 博	フードコミュニティ 代表
大内 紀知	青山学院大学 理工学部 経営システム工学科 教授
石井 トシ子	特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら 代表理事

(4) 事務局 (令和4年3月31日現在)

職 員	3名
嘱託職員	6名
契約職員	4名
臨時職員	12名
他機関から出向	1名
計	26名

3 理事会・評議員会

(1) 理事会

回	開催日	理事 現在数	出席者数	議決事項等
第1回	令和3年 5月26日(水)	7名	議決権行使者数： 7名 監事：2名	議案第1号 令和2年度事業報告及び決算について 議案第2号 定時評議員会の招集について
第2回	令和3年 10月25日(月)	7名	議決権行使者数： 7名 監事：2名	議案第1号 理事候補の選任について 議案第2号 中期経営計画期間の延長について 議案第3号 評議員会の招集について 報告事項1 令和3年度上期業務報告について 報告事項2 令和4年度事業の関する市への提言の実施について
第3回	令和4年 3月30日(水)	7名	議決権行使者数： 7名 監事：2名	議案第1号 令和4年度事業計画及び収支予算(案)について 議案第2号 寄附金取扱規程の改正について 報告事項1 令和3年度下期業務報告について

(2) 評議員会

回	開催日	評議員 現在数	出席者数	議決事項等
第1回	令和3年 4月23日(金)	9名	議決権行使者数： 8名 監事：1名 理事：1名	議案第1号 監事の選任について 報告事項1 令和3年度事業計画及び収支予算について 報告事項2 令和2年度下期事業報告について
第2回	令和3年 6月21日(月)	9名	議決権行使者数： 7名 監事：2名 理事：2名	議案第1号 令和2年度事業報告及び決算について
第3回	令和3年 11月8日(月)	9名	議決権行使者数： 8名 監事：2名 理事：2名	議案第1号 理事の選任について 報告事項1 中期経営計画期間の延長について 報告事項2 令和3年度上期業務報告について 報告事項3 令和4年度事業の関する市への提言の実施について その他 次期中期経営計画策定に当たって配慮すべき相模原市外郭団体を取り巻く状況について

4 その他の取組

・令和4年度事業に関する市への提言活動

令和4年度において本財団が重点的に取り組むべき事業への対応について、提言した。

日時 令和3年9月16日（木）午後2時30分から3時
出席者 財団：杉岡理事長、谷常務理事、武田事務局長、野崎次長
市：本村市長、森副市長、鈴木環境経済局長、若林経済部長



・自主財源の確保に向けた取組

財団は市からの補助金等を活用し、地域経済の発展に向けた事業を実施しているものの、財源は限られていることから、事業のさらなる拡充と、安定的な運営体制を確保するため、企業の訪問面談時に積極的に寄付制度を紹介した。

21件 1,322,000円

附属明細書

令和3年度事業は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。